

東京都個人タクシー協会 会報

乗って安心個人タクシー



平成23年
3月号

「譲渡譲受認可書交付式」開催

127名の新たな事業者が感動を胸に出発

2月18日(金)午後3時より、全国個人タクシー協会関東支部で、関東運輸局主催による「個人タクシー譲渡譲受認可書交付式」が行われました。東京の認可者は127名(特別区三124名、北多摩1名、南多摩2名)です。交付式では、東京運輸支局の鈴木次長から次のようなお祝いのお言葉をいただきました。

お客様に信頼される 事業者に

関東運輸局東京運輸支局

鈴木真造次長

皆様が業界の模範として、タクシー事業の発展に貢献されるように期待をしております。今後、大切なのは自己管理の徹底です。健康、運行、車両の管



交付式であいさつをする鈴木次長

わる全てを自分で管理する事が一番のポイントになります。2番目に輸送の安全です。交通事故は絶対に起こさなという強



鈴木次長から認可書を受け取る高木さん

理、そして売り上げや税の申告、業務にまつ
い気持ちを持って営業に当たっていただきたい。3番目はお客様第一という事。常にお客様に期待する以上、サービスに期待をしております。どうか今日の気持ちを忘れる事無く、お客様から信頼される事業者として歩んでくださる様に期待をしております。

認可者の喜びの声

目標は75歳まで無事故無違反

高木正明さん
(52歳/都営協・双和支部)



26年間、無事故無違反ですが、自分としては当たり前の事をやってきただけと思っています。事故を起こした人を見ると、売り上げよりも無事故の方が大事なのは間違いありません。また人間は第一印象が肝心なので、お客様にはきちんと挨拶をする事を心掛けています。目標は75歳まで無事故無違反、トラブル無し。マイペースでいきます。

法人の目標になるように

桃井 巧さん
(36歳/東個協・北多摩支部)



今日は私の36歳の誕生日なので、嬉しさもひとしおです。今まで大切にしてきたのは、まず安全運転、そしてお客様が不愉快な気分にならない様、接客の基本動作を徹底する事。それは今後も変わりません。勉強会でお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、法人タクシーの目標になるよう、無事故無違反で頑張っていきたいと思っています。

安全運転のバトンタッチ

高倉健治さん
(52歳/多摩個連・東日本協組)



もう他の職業に就く事は無いだろう、それなら自立してやってみようと思い、個人事業者を目指しました。私に譲渡してくださったのは、数十年間も無事故無違反を続け、国土交通大臣賞までいただいた方だそうです。私はまだ自分の事で手一杯ですが、いずれその方の様に、この資格を無傷のまま誰かに譲渡出来ればと思っています。

都内個人タクシーの現況 (平成23年2月1日現在)

許可事業者数 16,898名 (前月比-52名)
(特別区、武三16,417名 北多摩188名 南多摩293名)
傘下事業者数 16,703名 (前月比-48名)
(特別区、武三16,225名 北多摩188名 南多摩290名)

「個人タクシー利用者感謝の日キャンペーン」当選者発表 たくさんのご応募の中から当選者が決定！

昨年12月1日（水）から21日（火）の3週間に渡って行われた「個人タクシー利用者感謝の日キャンペーン」。事業者の皆さんの積極的な取り組みのお陰で、1万5267通のご応募をいただき、今回、利用者625名、事業者325名の当選者が決定しました。「マスター賞」に当選した事業者の声を紹介します。

**危機感を持って取り組んだ
太田利治さん（東個協・杉並第二支部）**

自分が当るとは思わなかったので驚いています。お客様の中には「ハガキはある？」と聞いてくる方もいらっしゃいましたが、大部分の方はマスターズ制度について知らず、「こんな事をやっているの？」という反応で、少し拍子抜けしました。個人タクシーの存在が揺らいでいます。危機感を持って事業者が一体となり、もっと一生懸命に取り組む必要があると思います。

そもそも個人は、法人から選ばれた優良ドライバーの集団。あえてマスターズ制度をやらなければならぬのは、情けないという意識を持つべきではないでしょうか。

適正営業を大切にこそ

三島憲一さん（東個協・葛飾第一支部）

経済や業界全体が低迷している時代、めつたにない喜ばしい話だと喜んでいきます。キャンペーン期間中は、とにかくお客さまにハガキをお勧めしました。反応が今一つだっただけに、余計に嬉しいですね。また近年は、個人タクシーがつまはじきにされている様な気がしてなりません。近距離のお客様を露骨に避ける等、公共交通機関の役割を果たしていない一部の事業者のために、業界全体が冷たい目で見られるのが悔しいですね。

年に1回のキャンペーンも大事ですが、日ごろの適正営業の徹底こそが本当に大切なのだと思いました。

■当選おめでとうございます！

★マスター賞

○お客様（40型液晶テレビ）

- ・秋場良子様（足立区）
- ・渡辺明子様（荒川区）
- ・渡辺 淳様（横浜市）
- ・石川和秀様（横浜市）
- ・鈴木智行様（さいたま市）
- ・崎山香代様（中野区）
- ・国分幸浩様（大田区）

○事業者（商品券2万円分）

- ・松崎正幸さん（東個協・板橋第一）
- ・三島憲一さん（東個協・葛飾第一）
- ・太田利治さん（東個協・杉並第二）
- ・大塚真佐司さん（東個協・新東京）
- ・渡辺静雄さん（東個協・墨田）
- ・鈴木輝一さん（都営協・東京西北）
- ・柏村克宜さん（都営協・第一事業団協組）

★ふたつ星賞

○お客様（32型液晶テレビ）

- ・徳植真吾様（新宿区）
- ・原野 裕様（大田区）
- ・真鍋良徳様（松戸市）
- ・小野田万里子様（調布市）
- ・石川修巳様（横浜市）
- ・大釜友美様（世田谷区）
- ・加藤夏実様（江戸川区）
- ・勝又 毅様（板橋区）
- ・若記克子様（江戸川区）
- ・武田早恵子様（朝霞市）
- ・中桑典彦様（多摩市）

○事業者（商品券1万円分）

- ・平田龍珍さん（東個協・足立第一）
- ・鈴木英樹さん（東個協・荒川）
- ・沼田光晴さん（東個協・板橋第一）
- ・蘆川和広さん（東個協・葛飾第一）
- ・飯塚正義さん（東個協・品川第一）
- ・佐々木廣喜さん（東個協・渋谷）
- ・佐藤 勝さん（東個協・渋谷）
- ・吉野英夫さん（東個協・新宿）
- ・関 和夫さん（東個協・墨東）
- ・小林富雄さん（東個協・豊島）
- ・荻田 博さん（都営協・東京都民主協組）

★ひとつ星賞当選者

○お客様（クオカード500円分）

- ・井上千代子様（川口市）ほか499名

○事業者（クオカード500円分）

- ・柏原一さん（東個協・足立第一）ほか199名

事業者の声

「切手なし」が良かった

渡辺静雄さん（東個協・墨田支部）

自分がお乘せしたお客様が「マスター賞」に当選したと思うと、うれいすね。キャンペーン期間中で、ハガキはもちろん、領収書のルールもすべて使い切りしました。「お客さまが当選すれば、私にも何か当たるかもしれないので、投函をよろしく願います」と言ってお渡ししましたが、お客様の反応も上々でした。

特に今回は、「料金受取人払い」で切手を貼る手間がないので、お客様も応募しやすかったのではないのでしょうか。制度を知っていただくだけではなく、対話のきっかけにもなりますし、このような機会があるのは良いですね。

お客さまの「福」が私にも

柏村克宜さん（都営協・第一事業団協組）

お乘せしたお客様に40型テレビが当たったと聞いて、ビックリしました。私も賞品をいただいて、まるでお客様の「福」を分

けていただいたような気持ち。ありがたいことです。お客様がお降りになるときに「忘れ物はありませんか？」等といつもお声がけをしているので、すんなりと渡す事が出来ました。また、今回は切手を貼らないでよかったので、お客様にも快く受け取っていただけたと思います。

ただ、マスターズ制度自体がまだ十分に浸透していない事もわかり、キャンペーンだけではなく、日ごろのアピールも大事だと感じました。

「優良タクシー乗り場 入構促進ポスター」

2月1日(火)から、上野駅正面口と渋谷駅西口前タクシー乗り場が優良タクシー乗り場として運用が開始され、優良タクシー乗り場は全部で9カ所となりました。

現在、各乗り場への個人タクシー事業者の入構が非常に少なく、個人タクシーは公共交通機関としての使命を逸脱した、恣意的な営業に終始しているとの指摘もされている状況です。

そのようなことから、個人タクシー業界が一丸となり、利用者の利便性向上に寄与し、個人タクシーのより一層の評価向上を図るためにも、マスター事業者、東京タクシーセンターの優良運転者表彰受賞者は、各自の稼働時間の中で可能な限り、各優良タクシー乗り場への積極的な入構について特段のご協力をお願いいたします。



事業者の悪質な 行為にタクシーセンから 厳しい指摘

平成22年12月15日(水) 午前0時47分、中央区銀座8-3の乗車禁止地区内で乗車禁止地区営業違反を犯している個人タクシーを指導員が確認。指導に着手したところ、その事業者は指導中にもかかわらず車を発進させました。さらに、停車を求める指導員の指示を無視し、急加速してその指導員を転倒させ、指導に従うこと無く走り去るといった事件がありました。

幸い指導員は軽いケガで済みましたが、タクシー業務の適正化を目的に違法行為の防止、是正指導に従事する指導員に対する極めて悪質な、絶対に許されない行為と言わざるを得ません。さらに、利用者に乗せている状態でのこのような行為は、安全輸送に対する事業者の資質に問題があると判断されても仕方ありません。

後日、タクシー法第43条違反、指導員に対する悪質な行為などにより、その事業者と所属支部の責任者に対して、再発防止を求める厳重注意が申し渡されました。近年、個人タクシー事業者の極めて悪質な行為により、同センター指導員が被害者となる傷害事件・人身事故が続発しています。今回の事件を機に、当協会にもそのような事態の再発防止のため、タクシーセンターより、適正営業のさらなる周知徹底に向けた努力を強く求められました。

上野警察署から 「適正営業」の要請

台東区上野公園18番20号の、台東区立忍岡中学校側の新坂の片側車線における空車タクシーの取り締まりについて、上野警察署から交通規制の改正のお知らせと、それに関わる要請がありました。

JR鶯谷駅南口前のタクシー乗り場の、タクシープールからあふれた空車タクシーが道路の片側1車線をふさぎ、駅南口前の凌雲橋上にまで延びる状況が続いています。これに対して、以前から地域住民だけではなく、多くの一般ドライバー等からも苦情が寄せられていました。さらに、近くの忍岡中学校の生徒達への交通安全上の危険もかねてから指摘されてきた所です。

その為上野警察署では、以前から再三に渡って業界関係者に改善要請を行ってきました。しかし、一向に改善する様子が見えない事から、今回、交通規制を駐車禁止とし、空車タクシーに対する取り締まりを強化する事になりました。改正日は、実際に道路標識が設置された日からとなります。その日から、空車の状態でタクシープールへの入構待ちをする事は取り締まりの対象となりますので、タクシープールが満車の場合は路上待機をせず、通過するようにお願いをいたします。

■ 事務所移転のお知らせ ■

2月17日(木)に、下記住所に事務所を移転しましたので、お知らせいたします。なお、電話番号・FAX番号についての変更はございません。

・新住所

〒170-0005 豊島区南大塚1-2-12 日個連会館5階

・最寄り駅

JR大塚駅南口・都電荒川線大塚駅から徒歩10分
東京メトロ丸ノ内線新大塚駅から徒歩6分

計報

*1月

氏名	所属団体	享年	病名
伊藤孝典さん	(東個協)葛飾第一	74歳	胃癌
杉本博昭さん	(東個協)葛飾第二	63歳	心不全
大城 勇さん	(東個協)北	66歳	心臓弁膜症
田中忠雄さん	(東個協)杉並	65歳	肝硬変
黒米義正さん	(東個協)杉並	46歳	心不全
加藤重喜さん	(東個協)練馬	79歳	多臓器不全
船越 融さん	(東個協)文京第二	67歳	心不全
前原 弘さん	(東個協)目黒第二	64歳	肺炎
占部重実さん	(都営協)城北	67歳	心不全
三浦順治さん	(都営協)江東	68歳	虚血性心疾患
池原定男さん	(都営協)東	78歳	肺炎
石田清司さん	(都営協)東	72歳	心筋梗塞
沢野二男さん	(都営協)事業団	64歳	心不全
藤原則昭さん	(都営協)事業団	53歳	心筋梗塞

ご冥福を心よりお祈り申し上げます

平成23年12月1日更新者の事業者研修会日程表

〔九段会館にて〕

開催日	団 体 名				
5月10日(火) 1,018名	葛飾第一支部 (99名) 文京第一支部 (39名) 東支部 (65名) 東京西北支部 (21名) 新運輸協会 (6名)	台東支部 (15名) 文京第二支部 (52名) 友和支部 (38名) 自交総連支部 (35名) 東京都民主協組 (19名)	都心支部 (22名) 武三支部 (45名) 小岩支部 (30名) 豊玉支部 (14名) 新興協組 (14名)	中野支部 (46名) 目黒第一支部 (33名) 事業団支部 (137名) 全東京協組 (46名)	練馬支部 (147名) 目黒第二支部 (32名) 都民同盟支部 (18名) 新東京協組 (45名)
6月1日(水) 1,024名	足立第一支部 (96名) 大田第一支部 (90名) 江東支部 (35名) 東京旅客協会 (44名)	足立第二支部 (110名) 葛飾第二支部 (106名) 石神井支部 (43名)	荒川支部 (58名) 墨東支部 (83名) 東京新足立協組 (26名)	板橋第一支部 (131名) 南多摩支部 (29名) 亀戸支部 (27名)	江戸川第一支部 (83名) 北多摩支部 (24名) 四〇支部 (39名)
7月4日(月) 1,027名	北第二支部 (41名) 新宿支部 (56名) 足立支部 (80名) 朋友支部 (28名) 町田協会 (4名)	品川第一支部 (32名) 杉並支部 (98名) 城北支部 (103名) 千住協組 (35名) 江戸川協組 (78名)	品川第二支部 (28名) 世田谷第一支部 (58名) 交友支部 (26名) 東陽支部 (35名) 東日本協組 (49名)	品川第三支部 (28名) 世田谷第二支部 (30名) 新中野支部 (48名) 浮間支部 (5名) 全個人協議会 (18名)	渋谷支部 (53名) 世田谷第三支部 (58名) 双和支部 (31名) 第一多摩協組 (5名)
7月27日(水) 1,026名	大田第二支部 (25名) 練馬第二支部 (37名) 東京北支部 (31名) 東京相互協会 (32名)	北支部 (117名) 墨田支部 (89名) 葛飾支部 (27名) 東優協会 (5名)	杉並第二支部 (65名) 城南支部 (70名) さくら協組 (29名)	豊島支部 (67名) 新東京支部 (133名) 板橋支部 (72名)	野方支部 (34名) 東部協組 (40名) 第一事業団協組 (153名)

合計4,095名

広々としてくつろげる
共用スペース



事務所はガスステーションの
3階にあります



事務員のお2人



前列左から矢古宇専務理事、塚田支部長
後列左から鈴木会計理事、新野事業理事

東京

ぐる

り

支部紹介

第31回

日個連東京都営業協同組合 東京北支部
(所在地：北区上中里)

合併した2つの支部の
歴史と伝統の融合を目指して

事業者数105名の日個連で最も規模の小さい支部は、平成17年に40年の歴史を持つ2つの支部が合併して誕生しました。それぞれの良き伝統を「支部長が気を遣いながら、良くまとめたいです」と矢古宇専務理事。「支部には、合併以前の2つの大きな流れがあります。いずれ若い人たちに、この流れを一つにまとめてほしい」と願うのは塚田支部長。とはいえ、昨年夏にマスターズ制度参加率92%を達成する等、小さな支部ならではの結束の固さが強みです。

また、目の前にある法人タクシー「明治交通」との関係の良さも、支部の特徴。法・個の垣根を越えた長いお付き合いの同社は、支部事務所の家主さんでもあります。

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットや
クラブ活動、
名物ドライバーなど
なんでもご紹介

鉄道マニア必見の聖地

支部の近くにある「尾久操車場」は1924年の開設以来、上野駅を発着する列車の休憩所。休日になれば数多くの鉄道マニアが集まってカメラを構える、知る人ぞ知る名所です。

